

保温材保護プレート 吊りバンド用  
TB-HG / HGL  
施工要領書

2020年 1月 31日

因幡電機産業株式会社  
開発統括部

## 1. 初めにお読みください

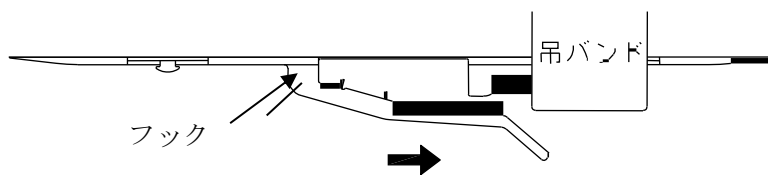
本製品は市販の吊りバンドに取付けて広面積で冷媒配管を受けることで、配管自重による保温材のつぶれを抑制するものです。それ以外の用途には使用しないでください。

### 【お願い】

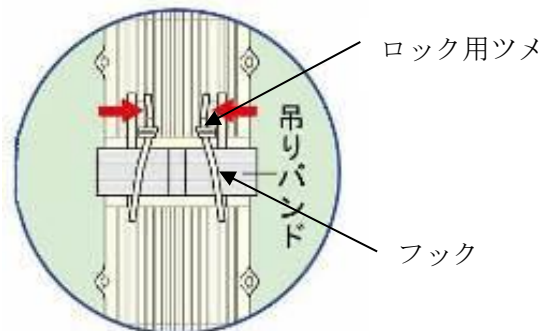
- 保温材保護プレートの付近で配管を曲げないでください。  
プレートが保温材に食い込み、減肉することで結露するおそれがあります。
- 保温性能が維持できる保温材の厚みとなるよう施工をお願いいたします。

## 2. 施工手順

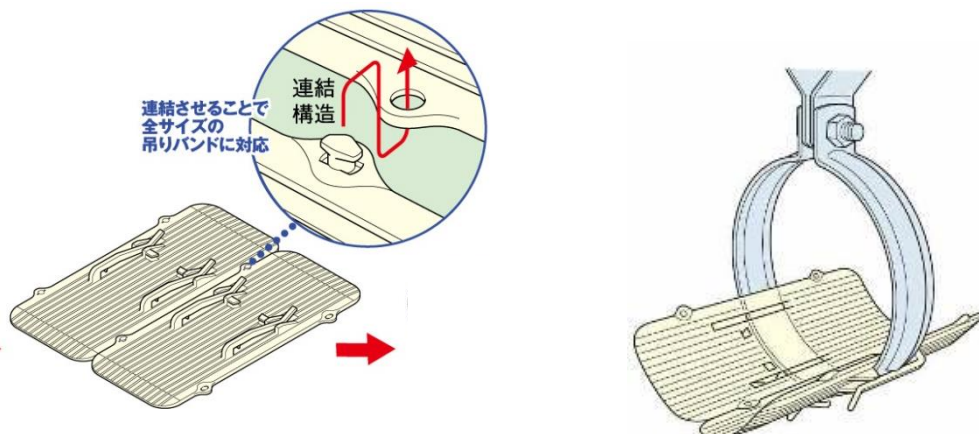
- ①吊バンドにフックを引掛けながら取付けてください。



- ②フックをロック用ツメに引掛けてください。  
2枚使いの際は、両端の2箇所でもロックしてください。



- ③型番：TB-HG を呼び径 100,125 の吊りバンドに施工する場合は、連結させて 2枚使いでお使いください。



## 【参考】

## 適用金具

塩ビ管用、鋼管用吊バンドに適用します。各サイズでの保温材保護プレートの使用枚数を表-1 に、TB-HG の2枚使用時の仕様図を図-1 に示します。

表-1 保温材保護プレート使用枚数

吊りバンドサイズ	TB-HG	TB-HGL
50A	1枚	-
65A	1枚	-
80A	1枚	-
90A	1枚	-
100A	2枚	1枚
125A	2枚	1枚
150A	-	1枚

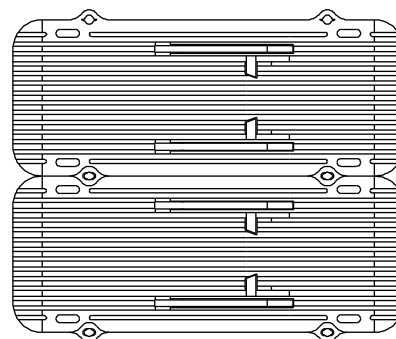


図-1 TB-HG、2枚使用時

以上